

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2025年 5 月30日
【会社名】	ユー・エム・シー・エレクトロニクス株式会社
【英訳名】	UMC Electronics Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 大年 浩太
【本店の所在の場所】	埼玉県上尾市瓦葺721番地
【電話番号】	048-724-0001
【事務連絡者氏名】	管理本部経営企画部 森本 稔
【最寄りの連絡場所】	埼玉県上尾市瓦葺721番地
【電話番号】	048-724-0001
【事務連絡者氏名】	管理本部経営企画部 森本 稔
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は、2025年5月15付けで、当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事業が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき、本臨時報告書を提出いたしました。

今般、当該臨時報告書の記載内容について訂正すべき事項が発覚いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第5項の規定にもとづき、本臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

2【報告内容】

(2) 当該事象の内容

2【報告内容】

(3) 当該事象の損益に与える影響額

3【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

2【報告内容】

(2) 当該事象の内容

(訂正前)

子会社への貸付等のため、受取利息9億87百万円を2025年3月期個別決算において営業外収益として計上するとともに、子会社からの配当が発生したため、受取配当金15億56百万円を2025年3月期個別決算において営業外収益として計上いたしました。

また、神奈川事業所の建物及び付帯設備の賃貸により、家賃収入の発生による受取地代家賃34億10百万円を2025年3月期個別決算において営業外収益として計上するとともに、不動産賃貸費用の発生による賃貸費用27億円を2025年3月期個別決算において営業外費用として計上いたしました。

加えて、UMCメキシコにおいて「法人税等の更正、決定等による納付税額」を計上したことに伴う債務超過額に対応するため、関係会社株式評価損(特別)10億10百万円および関係会社事業損失引当金繰入額(特別)10億49百万円を特別損失として計上いたしました。

(訂正後)

子会社への貸付等のため、受取利息9億87百万円を2025年3月期個別決算において営業外収益として計上するとともに、子会社からの配当が発生したため、受取配当金15億56百万円を2025年3月期個別決算において営業外収益として計上いたしました。

また、神奈川事業所の建物及び付帯設備の賃貸により、家賃収入の発生による受取地代家賃34億10百万円を2025年3月期個別決算において営業外収益として計上するとともに、不動産賃貸費用の発生による賃貸費用27億円を2025年3月期個別決算において営業外費用として計上いたしました。

加えて、UMCメキシコにおいて「法人税等の更正、決定等による納付税額」を計上したことに伴う債務超過額に対応するため、関係会社株式評価損(特別)10億10百万円および関係会社事業損失引当金繰入額(特別)9億36百万円を特別損失として計上いたしました。

2【報告内容】

(3) 当該事象の損益に与える影響額

(訂正前)

上記の営業外収益および営業外費用につきましては、本日付で公表しております「2025年3月期決算短信(日本基準)(連結)」に反映しております。

(訂正後)

上記の営業外収益および営業外費用につきましては、本日付で公表しております「(訂正・数値データ訂正)」

「2025 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」の一部訂正について」に反映しております。